

女性の視点で観光施策

山梨市庁内チームを結成

山梨市は観光施策に女性の

アイデアを取り入れようと、

女性職員による「女子観光

プロモーションチーム」を

結成した。女性観光客をタ

ーゲットに効果的なPR法を

研究するとともに、女性の視

点で観光イベントを企画す

る。

市観光課によると、メンバ

ーは20代から50代の7人。所

属は学校教育課や生涯学習

課、環境課、総合政策課など

さまざま。栄養士やアロマセ

ラピストといった資格を取得

している人もいる。

「私にできる！ 私が考え

る！ 山梨市の観光振興」を

テーマにしたレポートの提出

を職員に求め、選定した。レ

ポートには観光スポットでヨ

ガやネイルアートの講習を行

うなど、柔軟なアイデアが記

述されていた。

初会合は3日に開催。今後、

①近年増加している女性登山

客を市内へ呼び込む方法の検

討、②若い女性に影響力があ

る女性誌でのPR、③根津記

念館や笛吹川フルーツ公園な

どでのイベントの企画など

に取り組む。

将来的には市民にも参加を

呼び掛ける考え。同課の担当

者は「課を超えた連携のほか、

個人の趣味や資格を生かすこ

とができるという強みもあ

る。男性にはない視点で、い

い方策を提案してほしい」と

話している。